

## 二十歳の誓いのことば

幸手市二十歳を祝う会実行委員会委員長 松原 孝太

本日は、私たちが新たな第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

また、お祝いや激励の祝辞を賜りました木村市長をはじめ、ご臨席賜りましたご来賓の方々に、二十歳を迎える仲間を代表して心よりお礼申し上げます。

今年はこれまでの「成人式」から名称を新たにし、貴重な第1回目となる「二十歳を祝う会」を迎えることができたことを光栄に感じるとともに、今まで愛情深く育ててくれた家族や、時に厳しく、時に優しくご指導いただいた先生方、そしていつも温かく見守って下さった地域の方々などに深く感謝し、ご挨拶を申し上げます。

今、私たちは二十歳という大きな節目にさしかかったところですが、成年年齢の引き下げにより、既に大人として学業に励み、または実社会で仕事に奮闘し、あるいは夢に向かって努力し続ける日々を過ごしています。

きっとこれからの長い人生、様々な困難に直面し、辛いこともあるでしょう。そんな時には今、この瞬間を共有している仲間を頼ってほしい。私たち一同は、お互いに助け合い、それぞれの道において、どんな時でも自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に前向きに確かな一歩を踏み出すことを誓います。

最後になりますが、私たちは、社会人としてはまだまだ未熟です。どうかこれからも温かい目でご指導、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。誓いのことばとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



# 令和5年 幸手市 二十歳を祝う会



「令和5年幸手市二十歳を祝う会」が、1月8日(日)にアスカル幸手で開催されました。今年二十歳になる人は平成14年(2002年)4月2日から平成15年(2003年)4月1日までに生まれた総勢432人。そのうち294人が式に参加しました。

式典では木村市長が「この激動の時代を切り拓くのは、みなさんのような若者の行動力です。二十歳を迎えたみなさんの夢と希望に満ちた輝かしい前途を祝福し、また、今後のさらなるご活躍とご多幸を心から祈念いたします。」と激励の言葉を贈りました。

続いて幸手市二十歳を祝う会実行委員会委員長の松原孝太さんが二十歳の誓いのことばを述べました。(3ページ掲載)

式典後のアトラクションでは、恩師からのビデオメッセージや大抽選会が行われました。懐かしい先生方からのメッセージや、豪華な景品に会場は大いに盛り上がりしました。

二十歳の門出を迎えたみなさんの、さらなるご活躍を心から応援しています！

